

随意契約の理由書

本件は、令和6年4月開校に向けて現在工事中の府立出来島支援学校において、屋外校名サインと校舎棟及び渡り廊下の1・2階及び体育館の1階に網戸を設置するもの。

当該設置にあたっては、令和5年4月以降に設置した学校整備グループ（開校準備室ほか）における検討過程において必要が生じたものであり、当初の設計には含まれず、現在工事中には想定していなかったため、追加工事が必要となっているもの。

設置場所は、建築工事や電気・機械設備の工事をはじめ、ネットワーク回線工事なども含め、令和6年2月末までの竣工に向けて集中的な工事が行われ、あらゆる業種・工種が混在し、輻輳した状況。そのような中において、各受注者との工程調整が不可欠なほか、既存サッシに取り付ける網戸は全て現地調査・採寸を必要し、集中工事と平行して、開校までに設置する必要がある。

富国建設・旭工建特定建設工事共同企業体は、「大阪府立出来島支援学校(仮称)改修その他工事」の受注者であり、本工事における各受注者や工事作業の調整を担っていることから、遅れの生じない工程調整が可能なことに加え、現地の状況を熟知しているため円滑な調査、早期の対応が可能。

また、現場に常駐していることから必要経費の削減も見込むことができる。

上記のことから、見積りを徴収したところ、予算の範囲内であり、適当と認められることから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき、随意契約を行うもの。

(参考：契約中の工事)

○「大阪府立出来島支援学校（仮称）改修その他工事」

契約期間：2022/12/21～2024/2/29

受注者：富国建設・旭工建特定建設工事共同企業体

発注部局：都市整備部住宅建築局公共建築室